

保護者・ご家族の

皆さまへ



きやっちボール

県立あわじ特別支援学校 相談支援部発行

第35号 令和7年12月24日発行

今年も残すところあとわずかとなりました。2学期も日々の学習活動やたくさんの行事を通して、成長を見せてくれました。保護者の皆様には多くのご協力をいただき、感謝申し上げます。寒さも厳しくなってきましたので、体調に気を付けていただき、有意義な冬休みをお過ごしください。

あまりハ巡回相談

良いお年を
お迎え下さい。

兵庫県障害児者リハビリテーションセンター（あまりハ）からPT・OTの先生に来校いただき、個々の支援や指導方法と一緒に検討していただきました。今年度は5月に第1回、10月に第2回の計2回実施し、1回目の時に教えていただき取り組んできたことを2回目に確認していただいたり、新たに体の課題を専門的な知見から教えていただいたりしました。

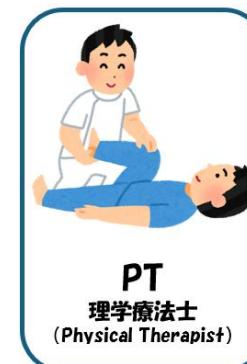


車いすを使用している児童生徒だけでなく、「歩くときのバランスが悪い」「姿勢が悪い」「歯ブラシの操作が難しい」など、生活の中での困りごとについても専門の先生方に教えていただき、ありがとうございました。

作業療法／言語療法 個別相談

関西総合リハビリテーション専門学校からOT・STの先生に来校いただき、個々の支援や指導方法と一緒に検討していただきました。

STの先生には、食事場面やコミュニケーションのとり方などを、OTの先生には、手指の巧緻性や作業性、体の動かし方などをご助言いただきました。



PT
理学療法士
(Physical Therapist)



OT
作業療法士
(Occupational Therapist)



ST
言語聴覚士
(Speech-Language-Hearing Therapist)

支援グッズ紹介

☆加重ブランケット(ウェイトブランケット)

体に適度な圧力をかけることでハグされたような安心感が得られると言われています。不安や緊張を和らげる効果が期待されます。寝つきが良くなったり、クールダウンに活用できたり、年齢や体格に合わせて使用してみてください。※効果は、個人差があります。



☆タイムタイマー

色が減っていく様子を見て「あと何分」が直感的に分かり視覚的に理解しやすくなっています。時間になると電子音が鳴ります。「ちょっと待って」「あとちょっと」などの口頭指示では、伝わらない時などに併用して「鳴ったらできる」「鳴ったら終わり」を体感し、見通しをもって落ち着いて過ごせるきっかけになるかもしれません。(手のひらサイズ、30cm²、取っ手付きなど仕様は様々です。)



☆感覚刺激グッズ

・チューリー(噛むおもちゃ)

シリコンやゴム製で洗うことができ、衛生面にも配慮されています。ネックレス型や鉛筆キャップ型など仕様は様々です。不安や自己刺激で噛みたい欲求を安全に、集中力を高めたり、



ストレスを和らげたりする助けになります。学校や外出先でも使いやすそうです。



・ポップチューブ

伸縮自在で形状を変えることができます。伸ばしたり引っ込めたりする際に出る独特の音や感触が楽しめます。手や腕を使った感覚遊びが可能です。



☆アプリケーション

・droptap

シンボル(イラスト)が豊富で、音声も設定でき、コミュニケーションツールとして活用できます。



・えこみゅ

全ての絵カードに音声がついています。好きな写真と録音でオリジナルカードも作れます。意思表示やことばの学習に使えます。



・かなトーク

入力された文字を読み上げる音声発声型意思伝達アプリです。

